

平成31年度事業計画

～会員の力を商工会議所に結集し、元氣と熱意で地域の明日を拓こう！～

1 基本行動の理念

地域内唯一の総合経済団体として、社会経済状況の変化に対応して実施すべき事業が多岐にわたるため、平成31年度においても平成29年2月に策定した二本松商工会議所中期行動計画（平成29年度～平成31年度）に基づき諸事業を推進する。

1. 会員企業の改善発達（発展）を目指す
2. 産業界が結束して地域の振興に寄与する
3. 行政と連携して地域づくりを実現する

2 基本行動の指針

基本行動の目標とする指針を「会員の力を商工会議所に結集し、元氣と熱意で地域の明日を拓こう！」とし、施策事業を計画し実行する。

また、会員や地域から評価され、信頼され、必要とされ続ける総合経済団体であるため、職員自身が働いて良かったと思う組織であるために、二本松商工会議所は次に掲げる組織づくりを目指すこととする。

1. 地域の中小企業・小規模事業者から信頼される組織づくり
2. 組織力があり、必要な財政基盤を維持する組織づくり
3. 積極的な政策提言を行い、地域から信頼・存在感がある組織づくり
4. 会員の意見を取り込んだ事業活動を行う組織づくり
5. 職員にとって「やりがい・働きがい」のある組織づくり

3 基本行動の目標

1. 組織基盤の視点から「会員数」
※平成31年度目標会員数：900会員（42会員増）
2. 財政基盤の視点から「会費収入」
※平成31年度目標会費収入：28,070千円（251千円増）
3. 自主財源確保の視点から「事業収入（会員共済制度運営事務費）」
※平成31年度目標事業収入：20,900千円（100千円増）

4 第19期役員・議員の改選【通常議員選挙】

第18期役員・議員の任期が本年10月31日をもって任期満了となることから、次期役員・議員の改選に向けた諸事務を進め、第19期（任期：新元号元年11月1日～新元号4年10月31日）の役員等体制整備に万全を期す。

1. 第18期最終議員例会の開催（8月下旬）
2. 1号議員選挙（立候補届出）
3. 2号議員選出のための各部会開催
4. 3号議員選任委員会の開催
5. 役員改選のための臨時議員総会の開催

6. 第19期中期行動計画の策定
7. 正副会頭と新任議員懇談会の開催

5 部会・委員会活動

基本行動の理念・指針に沿い、各部会・委員会の事業計画を次のとおりとし、実施する。

なお、事業計画の中で重複関連のある事項については、相互調整を図り推進する。

部会

1. 商業第一部会（衣料品関連 部会長：佐藤 壮一郎（有）イッソー代表取締役）
商業第二部会（食料品関連 部会長：大河内 宏明（大）大河内漬物店代表）
商業第三部会（日用品関連 部会長：國井 文郎（有）国井商店代表取締役）
 - (1) 商店会及び商店街等活性化事業への協力
（二本松市中心市街地活性化協議会に対する協力）
（中心市街地商業活性化基本構想に係る事業への協力）
 - (2) 行政並びに関係機関との綿密な連携による商業振興の推進
（二本松市内及び近隣市町村への大型店出店に関する情報の収集と提供）
 - (3) 二本松商工会議所創立50周年記念事業への協力
 - (4) 二本松市商店街連合会等商業団体との連携
 - (5) 一店逸品運動推進委員会への協力
 - (6) 共通商品券の利活用推進
 - (7) 各種講演会・講習会等の開催
2. 製造工業部会（部会長：三保 寛美（株）カルソニックカンセイ福島管理グループ部長）
建設工業部会（部会長：渡邊 英世（ヤ）ヤマニ建設(株)代表取締役会長）
 - (1) 先進地工場等視察の実施
（株）デンソー福島〈田村市〉及び周辺施設
 - (2) 各種講習会・研修会の開催
（生産性向上支援訓練による人材育成支援、外国人労働者の雇用管理セミナーの開催）
 - (3) 経営改善につなげるISOの推進
 - (4) 二本松市建設事業協同組合との連携
 - (5) その他、本部会事業に関連する事業等の実施
3. 観光部会（部会長：根本 和弘（株）かねすい代表取締役）
サービス業部会（部会長：渡辺 章（有）丸又葬儀社代表取締役）
 - (1) 観光交流と地域の賑わいを増進する為の事業推進
ア 春爛漫*ちょっとぶらり さくらウォーキングの開催
イ 2019・秋の陣 オールにほんまつスタンプラリーの開催（あだたら商工会との合同開催）
 - (2) 観光・サービス業に関わるセミナー等の開催
 - (3) 二本松市のインバウンド施策に関連する事業への協力
ア キャッシュレス決済の導入促進
イ インバウンド受け入れ態勢の整備推進

- (4) 二本松市への誘客促進及び観光交流のための「おもてなし」の推進
4. 金融業部会（部会長：安齋 直道 (株)東邦銀行二本松支店長)
- (1) 金融、経済社会情勢並びに地域景況などに関する情報交換
- ア 経営危機への対処の研究及び中小企業への支援等の検討
- イ 東京電力HD(株)に対する賠償金（将来分）及び除染作業終了後への対応について
- ウ 行政及び関係機関との連携強化
- (2) 情報化時代に対応できる事業所の成長を促進し、経営の合理化を図るための資金の利用促進
- ア 経営安定のための緊急経済対策資金等、国・県及び市等制度資金の利用促進
- イ 中心市街地活性化・まちづくり事業・創業、空き店舗支援等推進のための資金の利用促進
- ウ 事業所従業員福利厚生の一環として、住宅資金等資金の利用促進
- エ 金融機関によるコンサルティング機能の発揮
- (3) 小規模企業共済制度、中小企業倒産防止共済制度等の加入促進
- (4) 会員向けの金融・事業承継対策情報等の提供及び講演会の開催
- (5) 二本松市共通商品券の利活用推進
- (6) 災害対応資金等の利用促進
- (7) 会員向け特別融資制度の利用促進

委員会

1. 産業地域開発委員会（委員長：野地 一司 (株)野地工業所代表取締役)
- (1) 二本松市総合計画施策の積極的推進
- (2) 二本松商工会議所「経営発達支援計画」事業の推進
- (3) 二本松市中心市街地活性化協議会の運営並びに事業への支援・協力と市内各地域で活動するまちづくり団体とNPO法人まちづくり二本松への支援・協力
- (4) 委員のための勉強会等の開催
- (5) 地元産業・新規創業事業所の育成、振興、地元製品の販路拡大及び特産品開発促進
2. 観光振興委員会（委員長：松坂 豪智 (有)まつぎか二本松御苑代表取締役)
- (1) 観光振興に向けた事業の推進
- ア 春爛漫*ちよっとぶらりさくらウォーキング事業への協力
- イ 2019・秋の陣 オールにほんまつスタンプラリー事業への協力
- (2) 二本松市の観光振興施策に関連する事業への協力
- ア 2019全国さくらシンポジウム in 二本松への協力
- イ インバウンド関連施策への協力
- (3) 観光振興施策に関する市への要望具申
- ア 二本松城跡総合整備事業への要望具申
- (4) (一社)にほんまつDMO事業への協力
- (5) にほんまつ観光協会等との連携及び協力

3. 商業活性委員会（委員長：大河内 守夫（有）文化堂スポーツ会長）
 - （1）商業活性化（まちづくり事業）に係る事業への協力推進
 - ア 若宮松岡地区まちづくり事業への支援協力
 - イ 本町地区まちづくり事業への支援協力
 - ウ 亀谷地区まちづくり事業への支援協力
 - エ 竹田根崎地区まちづくり事業への支援協力
 - オ NPO法人まちづくり二本松との連携協力
 - （2）二本松市中心市街地活性化協議会事業への協力
 - ア 中心市街地の人口増加に係る事業の検討
 - （3）二本松市内及び近隣市町村への大型店出店に関する情報の収集と情報の提供
 - （4）市内経済活動状況に関する情報共有のための勉強会の開催
 - （5）行政当局等関係諸機関との連携、協力及び提言
 - （6）二本松商工会議所創立50周年事業への協力

4. 労務対策委員会（委員長：安齋 文彦 昭和タクシー(株)代表取締役）
 - （1）関係法改正の周知・広報等の実施
 - ア 労働に関する法改正が実施された際に周知を実施
 - （2）事業主に対する各種助成金制度説明会の開催
 - ア 雇用に関する助成金制度についての案内、説明会の開催
 - （3）従業員に対する能力開発・育成に関する研修等の実施
 - ア 関係機関が実施している能力開発・育成に関するセミナー等の周知及び広報
 - イ 能力開発・育成に関する研修会等の開催
 - ウ 能力開発・育成を実施する事業所に対する支援制度の周知、広報
 - （4）雇用問題に関する情報収集・研究・研修等の実施並びに雇用機会の確保等に関する研究
 - ア JICA二本松と地元企業との連携による帰還した協力隊員への地元企業への雇用機会の創出及び訓練生と市民との交流会の周知
 - イ 関係機関が実施する雇用問題に関するセミナー等の周知及び広報
 - ウ 雇用に関する支援制度についての周知及び広報
 - （5）労働問題に関する情報の周知・広報及びセミナー等の開催
 - ア 関係機関から周知のあった情報の発信
 - イ その他労働に関する講演会の開催
 - （6）従業員に対する健康管理に関する相談会の周知及び広報
 - ア 福島県・二本松市等が実施している健康相談事業の周知及び広報

5. 共通商品券発行事業運営委員会（委員長：平舘 泉（有）長沼屋本店代表取締役社長）
 - （1）共通商品券販売促進策の検討
 - （2）共通商品券取り扱い加盟店の加入促進
 - ア 新規創業者への加入促進
 - （3）消費者ニーズに対応した共通商品券販売店の拡大
 - （4）生活応援・プレミアム付共通商品券発売イベントの実施（12月）
 - （5）二本松商工会議所創立50周年記念事業プレミアム付共通商品券発売イベントの実施（7月7日～）
 - （6）共通商品券の積極的な広報活動

- ア 会議所ホームページ・会議所ニュース等を利用した広報
- (7) 行政等に対する共通商品券利活用の推進及び要望
- (8) 二本松市商店街連合会等、関係団体との連携

6. 一店逸品運動推進委員会（委員長：渡辺 豊 (有)渡辺謄写堂代表取締役）
 - (1) 専門講師による研究会（勉強会）の開催
 - (2) 「逸品おひろめ会」やFacebookを通じて商工会議所会員への一店逸品事業の周知及び普及
 - (3) 専門講師による参加事業所への個別指導（店内レイアウト等）
 - (4) 先進地視察研修の実施及び全国の逸品実施団体との交流並びに情報交換
 - (5) 一店逸品フェア及び「逸品おひろめ会」の実施
 - (6) 一店逸品お店巡りツアー（消費者対象）の実施
 - (7) NPO法人一店逸品運動協会との積極的連携
 - (8) 専門講師による各種研修及び講座の開催
 - (9) まちづくり交流連携促進事業との連携（支援・助言等交流連携）
7. コンプライアンス推進委員会（委員長：山口 純一 二本松商工会議所会頭）
 - (1) コンプライアンス委員等による教育・研修会の開催
8. 不当要求行為等対策委員会（委員長：山口純一 二本松商工会議所会頭）
 - (1) 専門家（弁護士等）による教育・研修会の開催

6 事業計画に係る具体的内容

1. 創立50周年記念事業の実施
 - (1) 創立50周年記念式典の開催
 - ア 開催日時：新元号元年10月2日（水）午後3時開会
 - イ 開催場所：ウェディングパレスかねすい
 - ウ 式典概要
 - (ア) スローガン：夢をつなげて50年～創ろう未来・つなぐ地域の底力～
 - (イ) 第一部（15：00～16：45）：記念式典・各種表彰
 - (ウ) 第二部（17：00～18：45）：祝賀会・アトラクション
 - (2) 創立50周年記念誌の発行
 - ア 作製仕様：A4版・カラー刷り、約70頁綴り
 - イ 作製部数：1,100部
 - ウ 発行時期：新元号元年12月
 - ※記念式典時は概要版を作製し、正式な記念誌は式典までの記録を編集し発行
 - (3) 創立50周年記念及び関連事業の実施
 - ア 会員拡大キャンペーンの実施
 - (ア) 実施時期：新元号元年6月～新元号元年8月
 - (イ) 900会員
 - イ (仮称) 二本松市中小・小規模企業振興基本条例制定の推進
 - ウ 開運！なんでも鑑定団の招致開催
 - エ ジュニア・エコノミー・カレッジの開催

オ プレミアム付共通商品券発売事業の実施

(ア) 実施時期：新元号元年7月7日～

(イ) 応募方法：往復はがき

カ 第52回福島県サイクルスポーツ二本松大会（第11回にほんまつファミリーサイクリング大会）への協力

(ア) 開催時期：新元号元年9月8日（日）

(イ) 参加定員：200名

キ 創立50周年全会員への記念品作製

2. 東日本大震災及び東京電力HD(株)福島第一・第二原子力発電所事故からの復興・再生

- (1) 会員に立脚した復興支援活動の支援
- (2) 損害賠償請求に係る会員証明書の発行
- (3) 災害対策支援窓口設置による経営相談・窓口相談
- (4) 東京電力HD(株)福島第一・第二原子力発電所事故に伴う風評被害の賠償金請求に関する変更等の迅速な情報提供
- (5) ゲルマニウム半導体検出器による放射性物質測定
- (6) 放射能測定器の貸出
- (7) 「がんばろう福島！手をつなごう二本松」復興支援事業の実施
- (8) 行政、関係団体等との連携（風評被害対策物産展等の案内）
- (9) 震災に係る特別措置の案内及び証明書の発行
- (10) その他、関連する災害対策支援事業

3. 組織基盤の強化

- (1) 会員拡大・増強運動の展開
 - ア 創立50周年の重点事業とし会員の組織率向上のため役職員一丸となった新規会員加入促進
 - イ 現会員による「新入会員紹介制度」の創設
- (2) 組織定着率の向上
 - ア 既会員の脱退防止
- (3) 商工会議所活動の広報強化
 - ア 商工会議所事業活動PRのため「会議所ニュース」市民版発行
 - イ 商工会議所ホームページの充実
 - ウ インターネット活用による広報活動と地域情報発信
- (4) 「顔」の見える商工会議所づくり
- (5) 会員ニーズの把握・広報機能の強化

4. 財政基盤の強化

- (1) 会員増強
 - ア 会員拡大キャンペーンの実施
 - イ 会費基準に満たない会員の会費是正の実施
- (2) 会員共済制度及び業務災害補償制度への加入促進
 - ア 財政基盤確立のため共済制度の加入促進
- (3) 各種補助事業の導入活用
- (4) 組織の管理運営と経費の節減等

- ア TOAS（商工会議所トータルOAシステム）の効率的活用と事務管理システムの高度利用の推進
- イ 組織・財政・運営基盤の強化・安定拡充に向けた施策の検討・協議
- ウ 事務合理化（事務経費削減）・事務効率化の推進及び見直し改善

5. 中小企業経営相談業務の充実強化及び経営改善普及事業の推進

(1) 巡回相談・専門相談の充実支援

- ア 「経営発達支援計画」に基づく小規模事業者等に対する経営支援事業の積極的推進
- イ 「オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会」との連携による実効性の高い支援の推進
- ウ 金融相談事業の積極的な推進及び中小企業向け金融施策の利用促進
- エ 金融機関との連携による会員特別融資制度の利用促進
- オ 日本政策金融公庫による「一日金融公庫」の開催
- カ 全国商工会議所のネットワークを活用した業者調査及び照会
- キ 専門的な経営指導等を踏まえた事業再生に対する支援
- ク 助成金及び金融支援策に関する説明会の開催
- ケ 各種情報提供及び資料等の提供
- コ 地区別出張個別相談会の実施
- サ 国・県・市の商工振興事業（各種補助事業）の情報提供

(2) 中小企業・小規模事業者の経営力アップ支援

- ア 小規模事業者に対する青色申告の勧奨と記帳指導強化による自主申告の推進（電子申告の利用拡大推進）
- イ ブルーリターン（個人事業者パソコン会計ソフト）の利用促進
- ウ GS1事業者コード、PL保険、容器包装リサイクル制度、個人情報漏えい賠償責任保険制度、国・県等企業育成制度の普及推進
- エ 小規模企業共済・中小企業退職金制度・国民年金基金の福利厚生制度の普及促進
- オ ザ・ビジネスモールの利活用
- カ クラウドサービスやITサービスを活用した経営効率化の支援
- キ 「二本松市店舗等施設整備費補助金」による、魅力ある店舗づくりに取り組む管内小規模事業者の支援
- ク 「小規模事業者持続化補助金」「二本松市繁盛店づくり支援事業補助金」等を活用した管内小規模事業者の事業計画再構築、新商品及び新たなサービスの開発、販路開拓の支援
- ケ 経営支援基幹システム「BIZミル」を活用した、小規模事業所の経営分析から事業計画の策定、支援情報の共有までの一連の経営支援を組織的に実行

(3) 消費税軽減税率対策窓口相談等事業の推進

- ア 消費税軽減税率制度に関する周知、巡回訪問等プッシュ型支援の強化（チラシ・小冊子等の配布、出張個別相談会等を利用した周知強化）
- イ 価格転嫁対策・軽減税率対策の支援（相談会・セミナー等により価格表示・価格戦略、軽減税率対策等の説明）
- ウ レジ交換（タブレット型モバイルPOSレジ等の利用）の支援（レジ業務の複数税率対応。軽減税率対策補助金の活用支援）

- エ 会計のIT化(クラウド会計等の活用)の支援
(記帳・会計業務の複数税率対応。マネーフォワード社との連携事業の活用)
- オ キャッシュレス化の支援
(売上向上・業務効率化。政府の「キャッシュレス・消費者還元事業」に対応)
- (4) 創業者の育成支援及び空き地・空き店舗対策事業の実施
 - ア 「二本松市創業支援連絡会」への参画と同連絡協議会事業の推進
 - イ 空き地・空き店舗情報の収集・周知
 - ウ 創業支援を目的としたチャレンジショップ事業の検討
 - エ 「二本松市創業空き店舗等活用事業補助金」等の活用及びあだたら商工会との共催による「創業支援無料相談会」を通じた創業希望者支援、市内商工業の新陳代謝の活性化
- (5) 事業承継の集中支援
 - ア 事業承継に向けた計画的な準備への着手を促すため、福島県事業引継ぎ支援センターと連携した事業承継診断の実施
 - イ 事業承継セミナーの実施(講師は福島県事業引継ぎ支援センターに依頼)
 - ウ 事業承継ガイドライン、経営者保証ガイドライン等の周知
 - エ 後継者候補研修制度の検討
- (6) 専門家派遣制度等の積極的な推進及び創業支援や中小企業等の経営革新への積極的推進
 - ア 専門家派遣による「ミラサポ」の有効活用(個店経営サポート)
 - イ 高度化する経営課題解決のための中小企業支援ネットワークの相談及び活用
 - ウ 空き地・空き店舗活用事業の推進
- (7) 婚活等の少子化・若者定住促進の推進
 - ア 第9回・第10回「Welcome 二本松 de 婚活」の開催(あだたら商工会との共催)
 - イ ワーキングホリデー事業などの定住促進施策の推進
- (8) 中小企業の持続的発展を目指した「健康経営」の推進
 - ア 医師・保健婦等専門機関立会いのもと軽度なメディカルチェック及び健康セミナーの開催

6. 商工会議所の組織活動の活性化

- (1) 定例正副会頭会議及び運営委員会の開催
- (2) 議員総会及び常議員会の出席率向上
- (3) 監事による中間監査及び税理士による外部監査の実施
- (4) 部会(8部会)及び委員会(10委員会)活動の活性化
- (5) 日本商工会議所・東北六県商工会議所連合会・福島県商工会議所連合会の上部団体及び各地商工会議所との連携強化
- (6) 人事管理会議の開催
- (7) 事務局の運営強化と職員の意識改革及び能力開発の推進
 - ア コンプライアンス責任者を核とするコンプライアンスの徹底
 - イ 法令順守体制の強化・改善及び職員研修会の開催
 - ウ 定例職員会議及び朝礼等の実施

- エ 健康増進法及び地球温暖化対策並びに会員利用に配慮した商工会議所会館の管理・運営
- オ 「健康経営」の実践
- (8) 人材育成の強化
 - ア 実践的な研修会への参加による経営指導員等の支援力の向上
 - イ 職員スキルアップのための各種研修会等への参加
 - ウ 職員処遇に係る実態調査及び人事評価制度の検討
- (9) 青年部・女性会の多彩な交流事業等の支援
- (10) 珠算能力検定及び簿記検定の普及
- (11) 経済団体の広域的連携の推進

7. 政策提言・意見要望活動の実施

- (1) 政策提言・意見要望活動の強化
 - ア 原子力事故損害賠償の完全実施
 - イ 二本松産品・観光等に対する風評被害対策
 - ウ 産業振興政策による景気対策及び中小企業対策
 - エ 道路及び都市整備の地域開発対策
 - オ 商工業・観光振興対策
 - カ 中心市街地活性化対策及びまちづくり事業対策
 - キ 日本商工会議所並びに東北六県商工会議所連合会・福島県商工会議所連合会との連携強化
 - ク 会員の声に基づく提言、意見要望
- (2) (仮称)中小企業振興基本条例の制定と施策の実施

8. 会員サービス事業の拡充

- (1) 会員サービス事業の拡充・開発
 - ア 会員共済制度（会員福利厚生事業）の普及拡充
 - (ア) 各種共済制度加入推進に関する推進会議の開催
 - (イ) 生命共済制度「やすらぎ」への加入促進（県連共済加入拡大キャンペーンの実施）
 - (ウ) 生命共済制度加入者への還元サービス事業の実施
 - (エ) 加入者セミナー（先進医療・事業承継対策セミナー等）の開催
 - イ 会員事業所優良従業員表彰の実施
 - ウ ホームページ版「会員事業所紹介」の利用促進
 - エ 会員事業所ホームページのリンク充実
 - オ 第9回新春賀詞交歓会の開催（当所が当番幹事事務局）
 - カ 原産地証明書の発行
 - キ 先進高度医療ペット検査受診料の割引
 - ク 弁護士法人ブレインハート顧問弁護士への相談対応
 - ケ 顧問税理士への相談対応
 - コ 二本松商工会議所会員章の作成・配布
 - サ インターネット・セミナーの提供
 - シ C I N（商工会議所情報ネットワーク）事業の積極的利活用
 - ス 各種届出様式（会員加入申込書・事業主変更届等）やセミナー参加申込書のダウンロード活用

(2) 会員への情報提供の強化

- ア 地区内受発注に関する情報収集及び関係情報の提供
- イ 商工会議所ニュース「かわら版」による商工会議所のPR広報
- ウ マイナンバー（社会保障・税番号）制度の情報提供

9. 地場産業・地域物産振興の推進

(1) 地場産業のブランド化育成

- ア 「二本松の匠・ブランド化推進」事業「二本松酒まつり」「にほんまつ菓子博」の開催

(2) 工業団地の造成及び企業誘致の促進

(3) 消費拡大促進事業の推進

- ア 消費税・地方消費税率引上げに伴う低所得者・子育て世帯（0歳～2歳）への「プレミアム付共通商品券」の発売（二本松市からの受託事業）
- イ 商店街活動及びイベント事業に対する支援
- ウ 「にほんまつ特産品マルシェ」事業への協力

(4) 各種講習会・研修会等の実施

(5) 農商工連携による地域物産の振興促進

- ア 農商工連携事業についての調査研究

10. 観光振興の推進

(1) 市内の観光資源の発掘・開発事業の推進

- ア 街あるき・回遊促進・賑わい創出事業の実施
 - (ア) 春爛漫*ちょっとぶらりさくらウォーキングの開催
 - (イ) 2019・秋の陣 オールにほんまつスタンプラリーの実施
- イ (一社) にほんまつDMO及び二本松市観光戦略会議との連携
- ウ 二本松市のインバウンド施策に関連する事業への協力
- エ 日本商工会議所「観光連絡担当者会議」による商工会議所観光ネットワーク(CCI観光NET)による観光振興の取組促進
- オ 東北六県観光連絡会議による広域観光の推進
- カ 二本松フィルムコミッション事業への協力
- キ にほんまつ観光協会及び二本松市観光連盟との連携強化
- ク 第52回福島県サイクルスポーツ二本松大会(第11回にほんまつファミリーサイクリング大会)への協力

(2) 観光拠点の整備促進

- ア 二本松城跡総合整備計画の推進
- イ 国史跡二本松大手門整備事業の推進

11. 中心市街地活性化事業の推進

- (1) 二本松市中心市街地活性化協議会の事業運営
- (2) NPO法人まちづくり二本松との連携
- (3) まちづくり団体支援並びに連携
- (4) 活力ある商店街支援事業

12. 行政等関係機関団体との連携強化

- (1) 行政等関係機関団体との連携

- ア 二本松市復興計画及び新二本松市総合計画並びに二本松市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進
- イ 市の主要事業への協力
- ウ 市長と正副会頭との政策課題等についての情報・意見交換
- エ 市幹部との情報交換及び調整会議の開催
- オ 二本松市公共的機関の長との懇談会における商工会議所事業のPR
- カ 青年海外協力隊二本松訓練所との交流
- (2) 産学官・農商工連携の推進
 - ア ふくしま新産業創造推進協議会等との産学官連携
 - イ 二本松市建設事業協同組合への協力
- (3) 広域的な商工団体活動への取り組み
 - ア 安達地方商工会等連絡会議の開催
 - イ 広域的な視点からの情報交換・意見集約
 - ウ 広域連携事業の調査研究
 - エ あだたら商工会との事業連携による共同事業・要望等
 - オ 二本松市消費購買動向調査の実施
 - カ 会員経営実態調査の実施

7 事業実施の検証

1. 事業計画に基づく事業実施の検証

- (1) 運営委員会で検証を行い、次年度計画に向けた改善検討を行う。
 なお、本年度は第18期中期行動計画の検証もを行い、次期計画に向けた改善検討を行う。

8 受託団体に対する協力

- | | |
|------------------|-------------------|
| ①二本松市商店街連合会 | ②本町商店街開発協議会 |
| ③二本松青色申告会 | ④二本松青色申告会連合会 |
| ⑤二本松税務連絡協議会 | ⑥二本松地区警察官友の会 |
| ⑦二本松ロータリークラブ | ⑧二本松あだたらロータリークラブ |
| ⑨(公社)二本松青年会議所 | ⑩福島県LPガス協会二本松支部 |
| ⑪(独)中小企業基盤整備機構 | ⑫福島県火災共済協同組合二本松支部 |
| ⑬福島エネルギー懇談会二本松支部 | ⑭二本松珠算連盟 |
| ⑮二本松市自衛隊協力会 | |